

2026 年度 第 1 回 まちづくり専門委員会議（議事要旨）

日時：令和 8 年 8 月 27 日（木）14 時 00 分～16 時 05 分

場所：三宮国際ビル 7 階 701 会議室

出席者 まちづくり専門委員：角野委員、清水委員、中村委員、長野委員
神戸市関係：都市局まち再生推進課、都市局景観政策課、
東灘区地域協働課、灘区地域協働課

傍聴者 1 名

1. まちづくり協議会の認定

まちづくり専門委員会議開催要綱第 3 条第 3 号に基づき意見を伺った。

■御影中部まちづくり協定委員会（東灘区）

〔意見〕

- ・全体の回答率も高く、今回の結果は問題ないと思う。地区外権利者に対しても引き続き丁寧に周知をしてほしい。
- ・協定の運用にあたっては専門家の支援を受けながら取り組んでほしい。

2. まちづくり構想の提案

まちづくり専門委員会議開催要綱第 3 条第 5 号に基づき意見を伺った。

■鶴甲未来企画（灘区）

〔意見〕

- ・空き地を軸に全体ビジョンを考えていくのはよいと思う。
- ・構想における 3 本柱の優先度をはじめ、構想の詳細が分かりにくい。小見出しをつける、取組の対象箇所を地図に落とすなど構成を工夫したり、詳細項目における 3 本柱との関連性を示すなどできるとよいと思う。

■渦森台 2 丁目まちづくり協議会（東灘区）

〔意見〕

- ・共同住宅だけの区域ではテーマの広がりが難しいと感じる。構想の対象範囲を広げることとも検討してはどうか。
- ・他都市の団地再生における成功事例を調査してはどうか。
- ・アンケート用紙は広く意見がもらえるような工夫をした方がより実効性のあるアンケートになるのでは。

3. まちづくり協定の変更（更新）

まちづくり専門委員会議開催要綱第 3 条第 1 号に基づき意見を伺った。

■会下山地区まちづくり協議会（兵庫区）

〔意見〕

- ・役員が世代交代しながらもよく議論されていると思う。
- ・多文化共生をめざすことと協定のルールが矛盾しないようにしてほしい。
- ・外国人へのルール周知の際には、留学生が所属する学校等との連携を検討してはどうか。

4. まちづくり支援事業の検証評価

まちづくり専門委員会議開催要綱第 3 条第 7 号に基づき、意見を伺った。

■わがまち平野協議会（兵庫区）

[意見]

- ・防災街区整備事業の事業者による伴走支援はよい取り組みだと思う。

■新長田駅北・中地区まちづくり協議会（長田区）

[意見]

- ・世代交代が進み、若い世代も協議会に参加されていてよいと思う。

■有馬まちなみ景観委員会（北区）

[意見]

- ・景観形成市民協定の中に屋外広告物に関する明確な基準を設けるのはよいと思う。

以上